

恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025

独身男女の 24.1%が「交際経験なし」。

Z 世代&25~29 歳の 83.5%が「結婚に前向き」だが、昨年より 7.5 ポイント減

「machicon JAPAN（街コンジャパン）」等を運営する株式会社リンクバル（本社：東京都中央区、代表取締役社長：吉弘和正、以下「リンクバル」）では、恋愛・結婚の意識や実態について詳細を把握するため、「恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025」を実施しました。

■調査結果サマリー

【暮らしの満足度と恋愛・結婚意欲】

- 「現状の生活に満足している」傾向にある人が多いという結果に（P.4）
- 一人暮らししている男女は約 4 割という結果に。半数以上は親族や友人等と同居している傾向に（P.5）
- Z 世代&25~29 歳の 83.5%が「結婚に前向き」だが、昨年の調査から 7.5 ポイント減と恋愛・結婚に前向きな志向が減少（P.5）

【恋愛傾向】

- マッチングアプリを利用しはじめた年齢で最も多いのは「30 代（29.3%）」（P.6）
- 恋活・婚活サービスにかけられる限度額（月毎）で最も多いのは「5,000 円未満（57.8%）」。実際に利用した人の限度額は 1 位「5,000 円未満（52.4%）」、2 位「20,000 円以上（26.3%）」（P.6）
- 理想の結婚年齢 TOP3 は「30 歳（17%）」、「35 歳（11.3%）」、「28 歳・40 歳（7.4%）※同率」（P.7）
- 独身・既婚（交際中）男女とも、異性との出会いのきっかけ 1 位は「職場」。「マッチングアプリ」は 3 位と躍進。（P.8）
- 独身男女の 24.1%が交際経験なし（P.8）
- 結婚に対する悩み・不安・心配事 TOP3 は、1 位「そもそも出会いがない（23.7%）」、2 位「理想の結婚相手に巡り合えるかどうか（19.1%）」、3 位「経済的に十分な生活ができるかどうか（11.4%）」（P.9）

【恋人・結婚相手に求める条件】

- 独身・既婚（交際中）男女ともに恋人・結婚相手に「経済力」を求める人が増加傾向に（P.10）
- 独身女性が結婚相手に求める最低年収は「400 万円以上」。昨年の調査と比較し、500 万円以上を希望する人は 1.3 ポイント増、600 万円以上を希望する人は 5.4 ポイント増加（P.11）

【結婚後の暮らし】

- Z 世代&25~29 歳の 64%が「子供を持つことに前向き」。昨年の調査より 3.5 ポイント増加（P.12）
- 既婚（交際中）男女の 52.6%は子持ちであることが判明。昨年の調査と比較し、「子供がいる」または「子供を持つことに前向き」な人は 11.1 ポイント減少（P.13）
- 共働きの家庭は半数以上（P.14）

調査概要

調査名称：恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025

調査方法：web アンケート調査

調査対象①：「CoupLink（カップリンク）」会員の男女 1,799 名（男性 1,144 名／女性 655 名）

調査対象②：「Paity」会員の男女 481 名（男性 224 名／女性 252 名／その他 5 名）

調査期間：①2024 年 12 月 9 日～12 月 22 日

※小数点第二位を四捨五入していますので、合計が 100%にならない場合がございます。

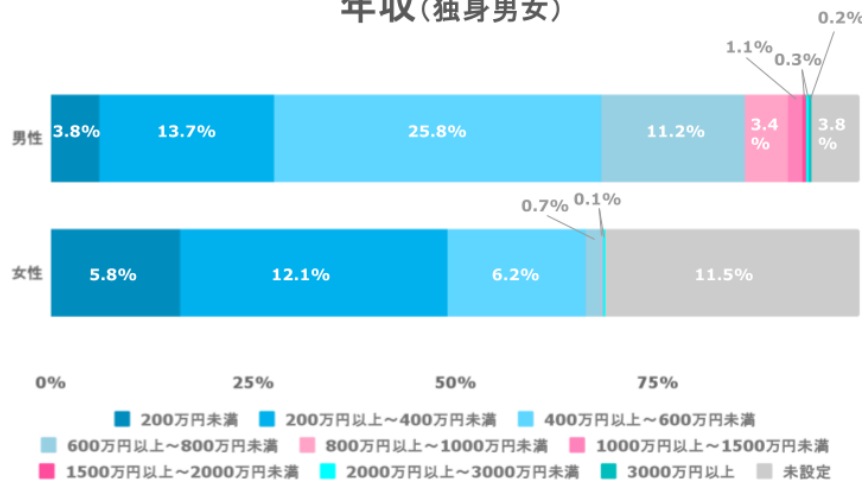
※本調査内容を転載・ご利用の際は「恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 株式会社リンクバル調べ」とご記載ください

調査対象①「CoupLink（カップリンク）」会員の男女 1,799 名（男性 1,144 名／女性 655 名）

<年齢>

	18～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50 歳以上
男性	9	254	433	271	177
女性	4	202	269	131	49

年収(独身男女)



●調査名称：恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 ●調査対象：マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー
●調査数：1,799名（男性1,144名／女性655名） ●調査期間：2024年12月9日～12月22日 ●調査方法：webアンケート調査



調査対象②：「Paity」会員の男女 481 名（男性 224 名／女性 252 名／その他 5 名）

<年齢：全体>

	16～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50 歳以上
男性	7	19	55	71	72
女性	15	30	81	79	47
その他	0	1	1	2	1

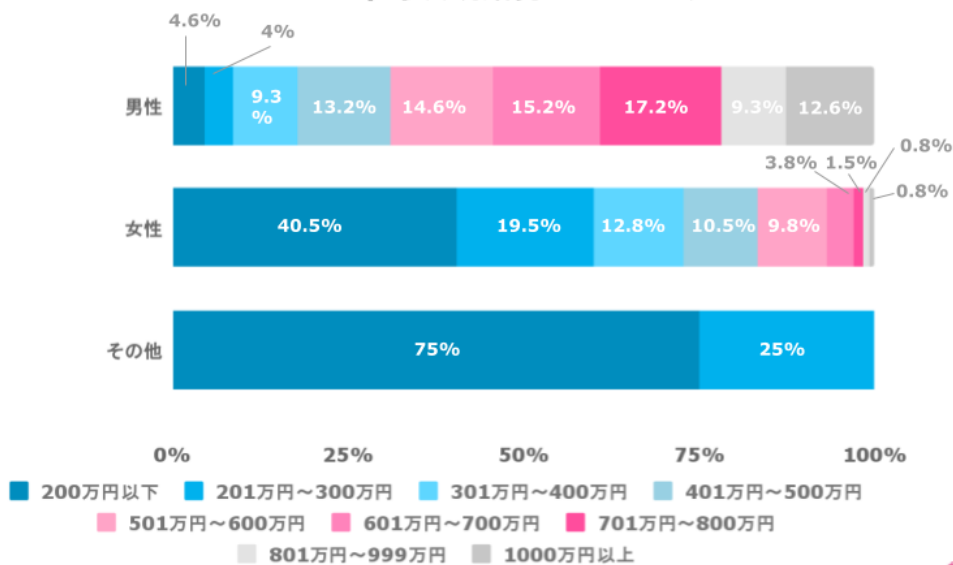
<年齢：既婚者※事実婚も含む>

	16～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50 歳以上
男性	0	2	40	56	53
女性	0	3	49	54	27
その他	0	1	1	2	0

<年齢：交際中・婚約中>

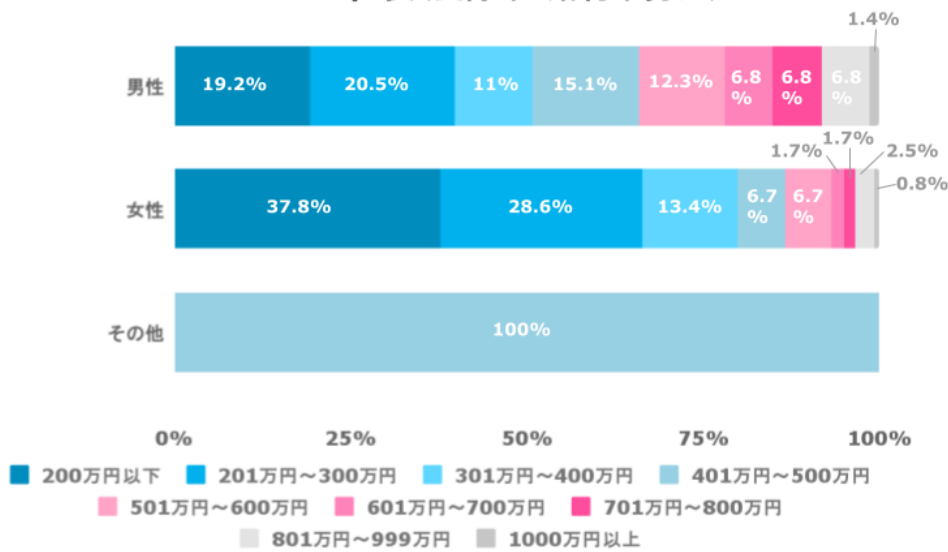
	16～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50 歳以上
男性	7	17	15	15	19
女性	15	27	32	25	20
その他	0	0	0	0	1

年収（既婚男女※事実婚も含む）



●調査名称：恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 ●調査対象：カップル専用アプリ「Paiky」ユーザー
●調査数：481名（男性224名／女性252名／その他5名）●調査期間：2024年12月9日～12月22日 ●調査方法：webアンケート調査

年収(交際中・婚約中男女)



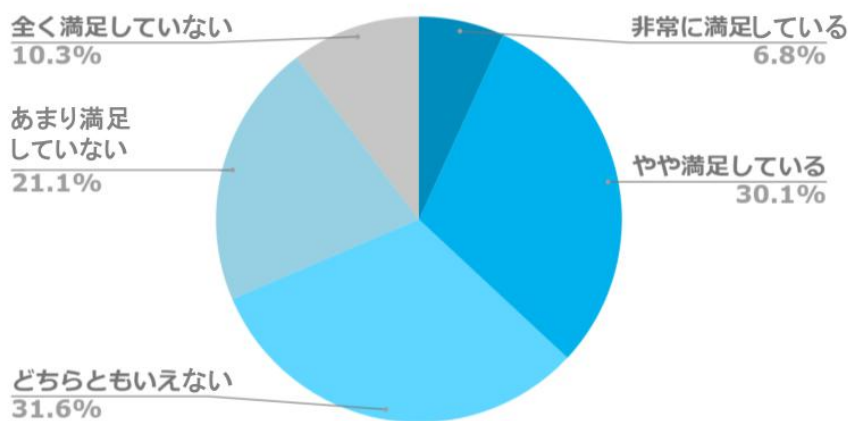
●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 ●調査対象: カップル専用アプリ「Paiky」ユーザー
●調査数: 481名(男性224名/女性252名/その他5名) ●調査期間: 2024年12月9日～12月22日 ●調査方法: webアンケート調査



「現状の生活に満足している」傾向にある人が多いという結果に

独身男女に「現状の生活に満足しているか」調査したところ、「非常に満足している（6.8%）」、「やや満足している（30.1%）」と、満足している傾向にある人は 36.9%という結果でした。一方「全く満足していない（10.3%）」、「あまり満足していない（21.1%）」と、満足していない傾向にある人は 31.4%という結果になり、僅差ではありますが現状の生活に満足している人が多い状況であると伺えました。

生活に対する満足度(独身男女)



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 ●調査対象: マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー
●調査数: 1,799名(男性1,144名/女性655名) ●調査期間: 2024年12月9日～12月22日 ●調査方法: webアンケート調査

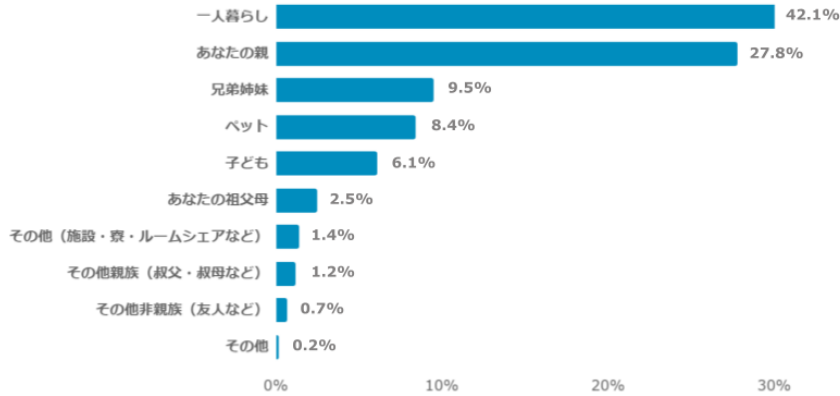


一人暮らししている男女は約 4 割という結果に。半数以上は親族や友人等と同居している傾向に

独身男女に「現在一緒に暮らしている人」を伺ったところ、「一人暮らし」と回答した人は **42.1%** という結果になりました。残りの 57.9% の人は親族や友人、ペット等と同居しており、上位 3 つは「親（27.8%）」、「兄弟姉妹（9.5%）」、「ペット（8.4%）」という結果でした。

一緒に暮らしている人はいますか？（独身男女）

※複数回答



●調査名称：恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 ●調査対象：マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー
●調査数：1,799名（男性1,144名／女性655名） ●調査期間：2024年12月9日～12月22日 ●調査方法：webアンケート調査



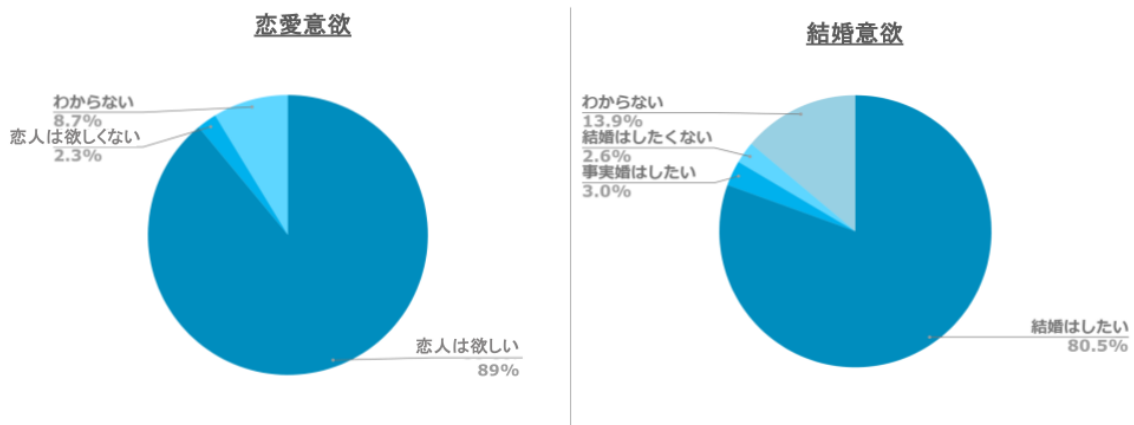
Z世代&25～29歳の83.5%が「結婚に前向き」だが、昨年の調査から7.5ポイント減と恋愛・結婚に前向きな志向が減少

独身男女（18歳～24歳のZ世代と、25～29歳）で「恋人は欲しい」と回答した人は **89%**、「結婚はしたい」と回答した人は **80.5%** という結果になりました。昨年の調査※と比較すると、「恋人は欲しい」は **2.4ポイント減**、「結婚はしたい」は **7.5ポイント減**と、恋愛・結婚に前向きな志向が減っていることが分かります。

※「恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2024 株式会社リンクバル調べ」

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000665.000004786.html>

恋愛・結婚に対する意欲（18歳～24歳のZ世代&25～29歳）



●調査名称：恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 ●調査対象：マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー
●調査数：1,799名（男性1,144名／女性655名） ●調査期間：2024年12月9日～12月22日 ●調査方法：webアンケート調査

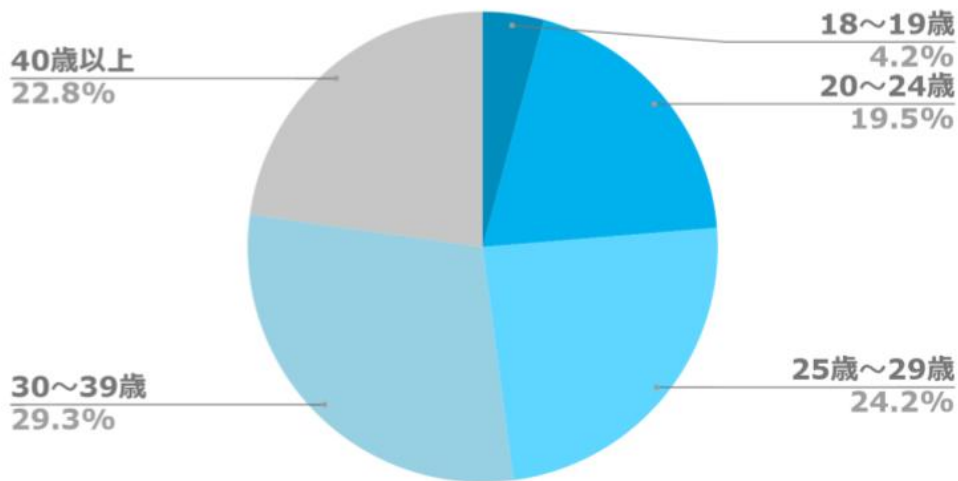


マッチングアプリを利用しはじめた年齢で最も多いのは「30代（29.3%）」

独身男女に「マッチングアプリを利用しはじめた年齢」を伺ったところ、**1位は「30代（29.3%）」**であることが判明しました。結婚を意識し始める年齢で、オンラインでの出会いを求める傾向にあることが伺えます。

また、**40歳以上（ミドルシニア～シニア層）で初めてマッチングアプリを利用し始めた人（22.8%）と、20～24歳で始めた人（19.5%）と調査結果にそこまで大きな差がない**ことが分かりました。

マッチングアプリを利用しはじめた年齢（独身男女）



●調査名称：恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 ●調査対象：マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー
●調査数：1,799名（男性1,144名／女性655名） ●調査期間：2024年12月9日～12月22日 ●調査方法：webアンケート調査

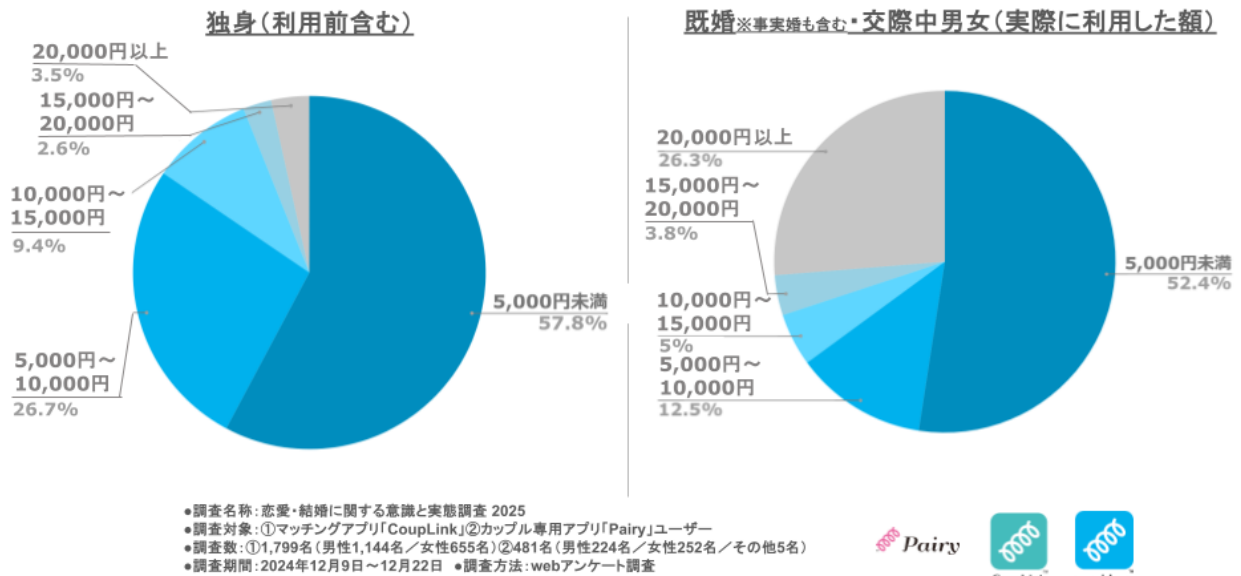


恋活・婚活サービスにかけられる限度額（月毎）で最も多いのは「5,000円未満（57.8%）」。実際に利用した人の限度額は1位「5,000円未満（52.4%）」、2位「20,000円以上（26.3%）」

独身男女に「恋活・婚活サービスにかけられる限度額（月毎）」を調査したところ、**5,000円未満が57.8%と半数以上を占めました**。次点で「5,000円～10,000円（26.7%）」という結果に。**8割以上が恋活・婚活サービスに費用をかけない意向**であることが伺えました。

既婚（事実婚含む）・交際中の男女に今のお相手と出会うまでに婚活サービスにかけた費用を調査したところ、**半数以上が「5,000円未満（52.4%）」で、費用をかけずにお相手を見つけている**ことが分かりました。また、**次点が「20,000円以上（26.3%）」という結果となり、街コンや婚活パーティー、結婚相談所などに一定額を投資してお相手を見つける方もいる**ことが伺えました。

恋活・婚活サービスにかけられる・利用した費用（月毎）



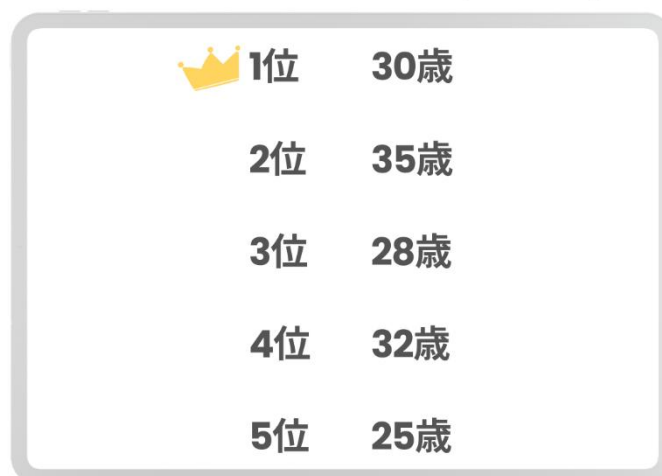
理想の結婚年齢 TOP3 は「30 歳（17%）」、「35 歳（11.3%）」、「28 歳・40 歳（7.4%）※同率」

独身男女に理想の結婚年齢を伺ったところ、1 位「30 歳（17%）」、2 位「35 歳（11.3%）」、3 位「28 歳・40 歳（7.4%）※同率」という結果になりました。

また、日本の平均初婚年齢は夫が 31.1 歳、妻が 29.7 歳※と、理想の結婚年齢と同様であることが判明しました。しかし、結婚のピーク（最頻値）を見ると、夫が 27 歳、妻が 26 歳※と、平均初婚年齢と差があります。2002 年の初婚のピークは、夫が 27 歳、妻が 26 歳と 10 年以上前から変わらず、今回リンクバルで調査した「理想の結婚年齢」と乖離があることが判明しました。

※厚生労働省「人口動態統計（確定数/2023 年）」

理想の結婚年齢（独身男女）



●調査名称：恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 ●調査対象：マッチングアプリ「CoupleLink」ユーザー
 ●調査数：1,799名（男性1,144名／女性655名） ●調査期間：2024年12月9日～12月22日 ●調査方法：webアンケート調査

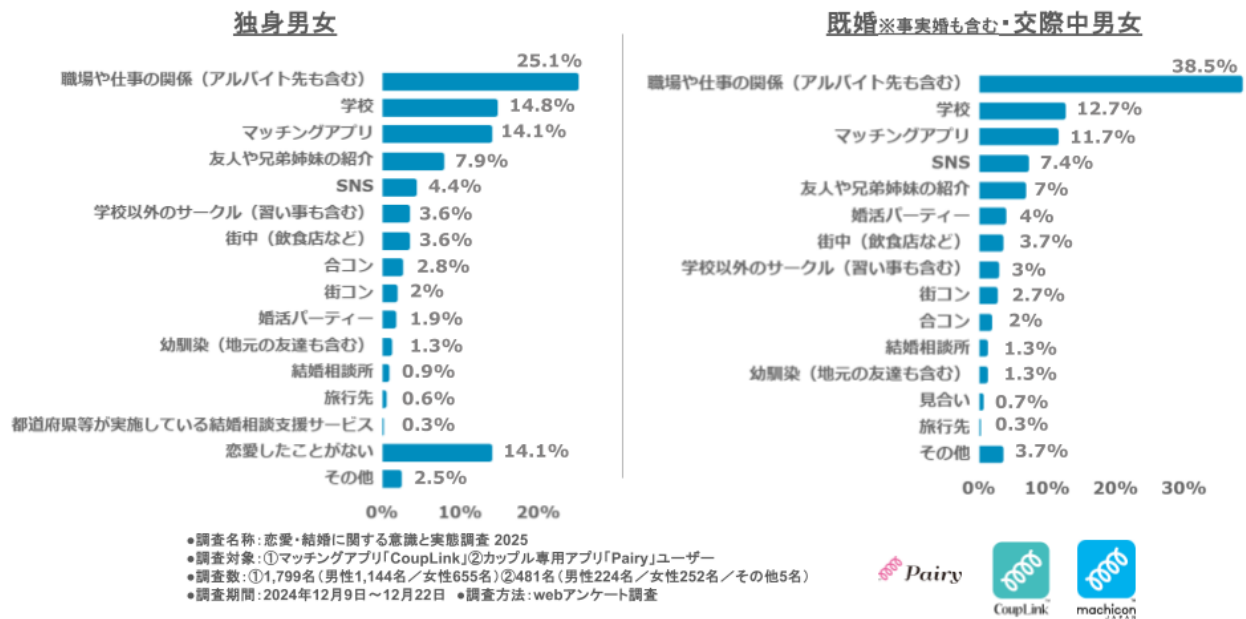
独身・既婚（交際中）男女とも、異性との出会いのきっかけ 1 位は「職場」。「マッチングアプリ」は 3 位と躍進。

独身男女に「出会いのきっかけ」を調査したところ、1 位「職場（25.1%）」、2 位「学校（14.8%）」、3 位「マッチングアプリ（14.1%）」という結果になりました。

また、既婚（事実婚含む）・交際中の男女にも「現在のお相手と出会ったきっかけ」を伺ったところ、独身男女と同様に 1 位「職場（38.5%）」、2 位「学校（12.7%）」、3 位「マッチングアプリ（11.7%）」という結果になりました。全体の約 2 割がマッチングアプリや婚活パーティー等を利用して結婚・交際していることが判明しました。

1 位は依然として職場や仕事関係者ではありますが、マッチングアプリは学校に匹敵するほど、出会いの機会としての役割を果たしています。

出会いのきっかけは？

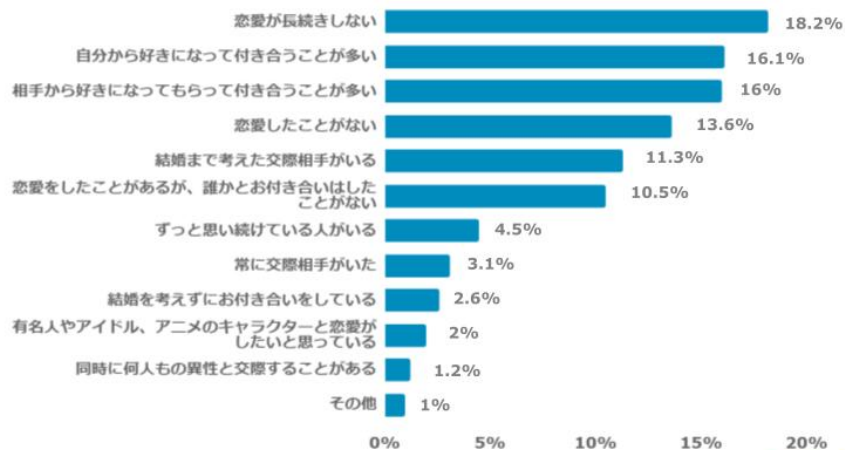


独身男女の 24.1%が交際経験なし

独身男女に「最近の恋愛傾向」を伺ったところ、「恋愛したことがない（13.6%）」、「恋愛をしたことはあるが、誰かとお付き合いしたことがない（10.5%）」、**交際経験がない人が 24.1%**いることが分かりました。

また、TOP3 は「恋愛が長続きしない（18.2%）」、「自分から好きになって付き合うことが多い（16.1%）」、「相手から好きになってもらって付き合うことが多い（16%）」という結果になりました。その中で、男女間の結果の乖離があったのが「自分から好きになって付き合うことが多い」で、男性 13.2%、女性 2.9%と、男性が多い傾向でした。

最近の恋愛傾向は？（独身男女） ※複数回答



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 ●調査対象: マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー
●調査数: 1,799名 (男性1,144名/女性655名) ●調査期間: 2024年12月9日～12月22日 ●調査方法: webアンケート調査

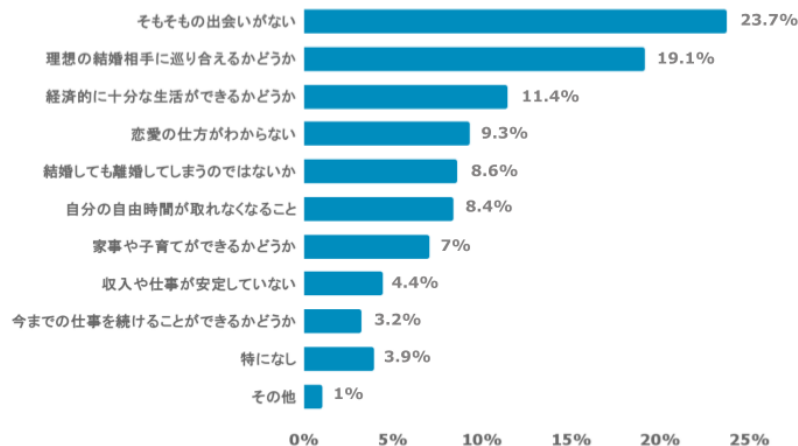


結婚に対する悩み・不安・心配事 TOP3 は、1 位「そもそも出会いがない（23.7%）」、2 位「理想の結婚相手に巡り合えるかどうか（19.1%）」、3 位「経済的に十分な生活ができるかどうか（11.4%）」

独身男女に「結婚に対する悩み・不安・心配事」を調査したところ、**1 位「そもそも出会いがない（23.7%）」、2 位「理想の結婚相手に巡り合えるかどうか（19.1%）」、3 位「経済的に十分な生活ができるかどうか（11.4%）」**という結果になりました。

また、**結婚をしたくないと回答した人の理由の 1 位に「結婚するほど好きな人に出会っていないから」とあり、結婚の一番のハードルは「出会い」にあることが判明しました。**

結婚に対する悩み・不安・心配事（独身男女） ※複数回答



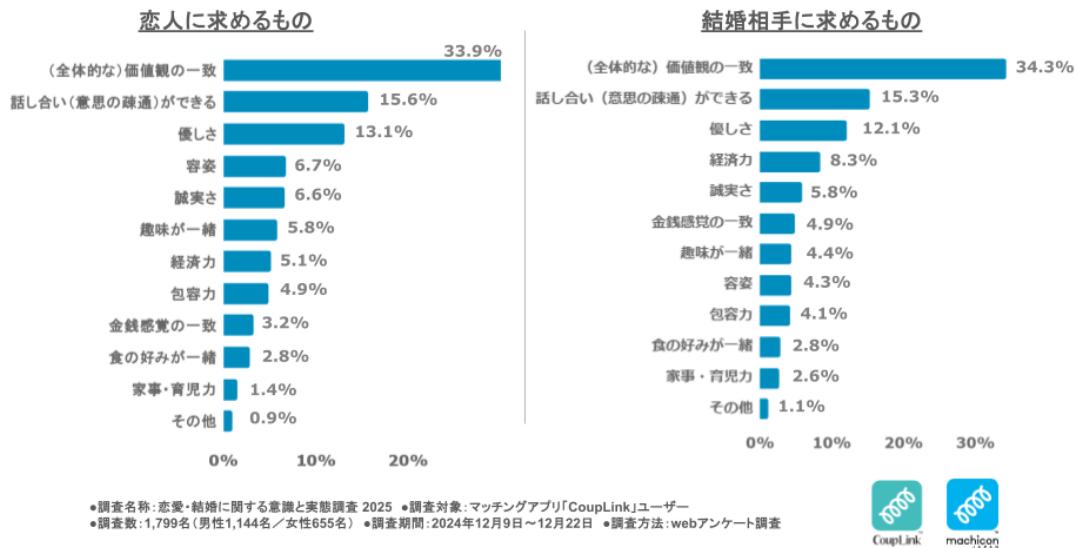
●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 ●調査対象: マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー
●調査数: 1,799名 (男性1,144名/女性655名) ●調査期間: 2024年12月9日～12月22日 ●調査方法: webアンケート調査



独身・既婚（交際中）男女ともに恋人・結婚相手に「経済力」を求める人が増加傾向に

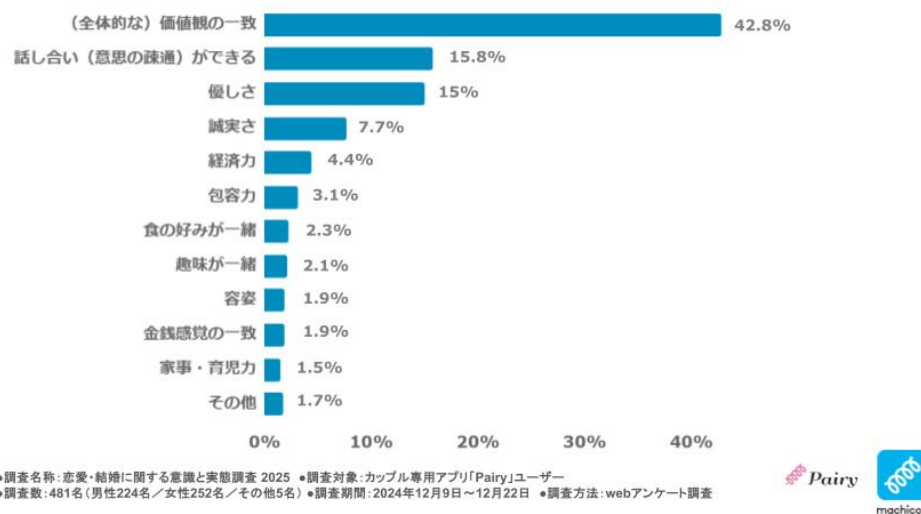
独身男女に恋人・結婚相手に求めるものを調査したところ、**1 位「（全体的な）価値観の一致」が 3 割以上**を占める結果となりました。2 位が「話し合い（意思の疎通）ができる」、3 位「優しさ」となりました。「（全体的な）価値観の一致」について、昨年の調査（P5 参照、以下同）では 3 位でしたが、今回では 1 位となり、恋愛・結婚においてより価値観が重要視されていることが伺えます。

「恋人」と「結婚相手」に求めるもの（独身男女）



既婚（事実婚含む）・交際中の男女には交際・結婚後に重要と思ったものについて調査したところ、1 位「（全体的な）価値観の一致（42.8%）」、2 位「話し合い（意思の疎通）ができる（15.8%）」、3 位「優しさ（15%）」となり、独身男女同様の結果でした。

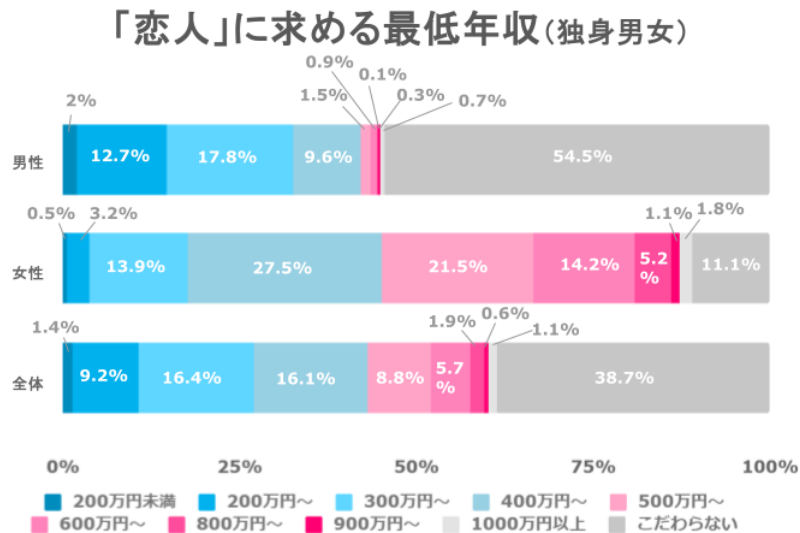
交際・結婚後に重要だと思ったこと（既婚※事実婚も含む・交際中男女）



「経済力」については、**独身男女は 4 位（8.3%）と昨年の調査から 6 位上がり、既婚（事実婚含む）・交際中の男女は 5 位（4.4%）と昨年の調査から 3 位上がっており**、昨今の社会情勢の影響で金銭についてよりシビアに考える人が増加したことが伺えます。

独身女性が結婚相手に求める最低年収は「400 万円以上」。昨年の調査と比較し、500 万円以上を希望する人は 1.3 ポイント増、600 万円以上を希望する人は 5.4 ポイント増加

独身男女に恋人に求める最低年収を聞いたところ、**男性は 1 位「こだわらない（54.5%）」、2 位「300 万円（17.8%）」、3 位「200 万円（12.7%）」**という結果になり、昨年の調査と同様の順位となりました。一方、**女性は 1 位「400 万円（27.5%）」、2 位「500 万円（21.5%）」3 位「600 万円（14.2%）」**という結果となりました。昨年の調査※では 1 位、2 位は同様、3 位「300 万円」で、本調査ではより高い年収を恋人に求めることが分かりまし



※調査名称：恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 ※調査対象：マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー
※調査数：1,799名（男性1,144名／女性655名） ※調査期間：2024年12月9日～12月22日 ※調査方法：webアンケート調査

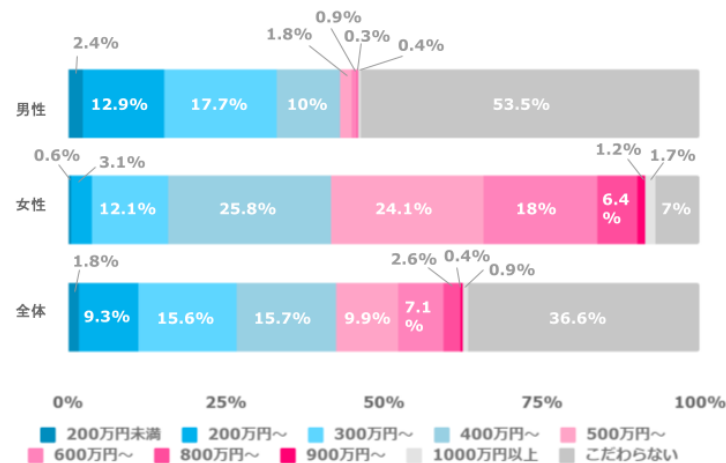


た。

また、結婚相手に求める最低年収も調査しました。**男性の TOP3 は 1 位「こだわらない（53.5 %）」、2 位「300 万円（17.7 %）」、3 位「200 万円（12.9%）」**でした。

一方、**女性は、1 位「400 万円（25.8%）」、2 位「500 万円（24.1%）」、3 位「600 万円（18%）」**という結果となり、男女ともに昨年の調査の順位と同様の結果となりました。加えて、女性が結婚相手に求める年収について、500 万円以上を希望する人は昨年の調査より 1.3 ポイント増、600 万円以上を希望する人は昨年の調査より 5.4 ポイント増加しました。

「結婚相手」に求める最低年収(独身男女)



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 ●調査対象: マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー
●調査数: 1,799名 (男性1,144名/女性655名) ●調査期間: 2024年12月9日～12月22日 ●調査方法: webアンケート調査



また、既婚男女に対して「現在の年収」を聞いたところ、女性は 1 位「200 万円以下（40.5%）」、2 位「201 万円～300 万円（19.5%）」、3 位「301 万円～400 万円（12.8%）」でした。男性は、1 位「701 万円～800 万円（17.2%）」、2 位「601 万円～700 万円（15.2%）」、3 位「501 万円～600 万円（14.6%）」となりました※。

昨年の調査同様、未婚男性が結婚相手に求める最低年収と既婚女性の年収に差はありませんでしたが、**未婚女性が結婚相手に求める最低年収より既婚男性の年収の方が高い結果となりました。**

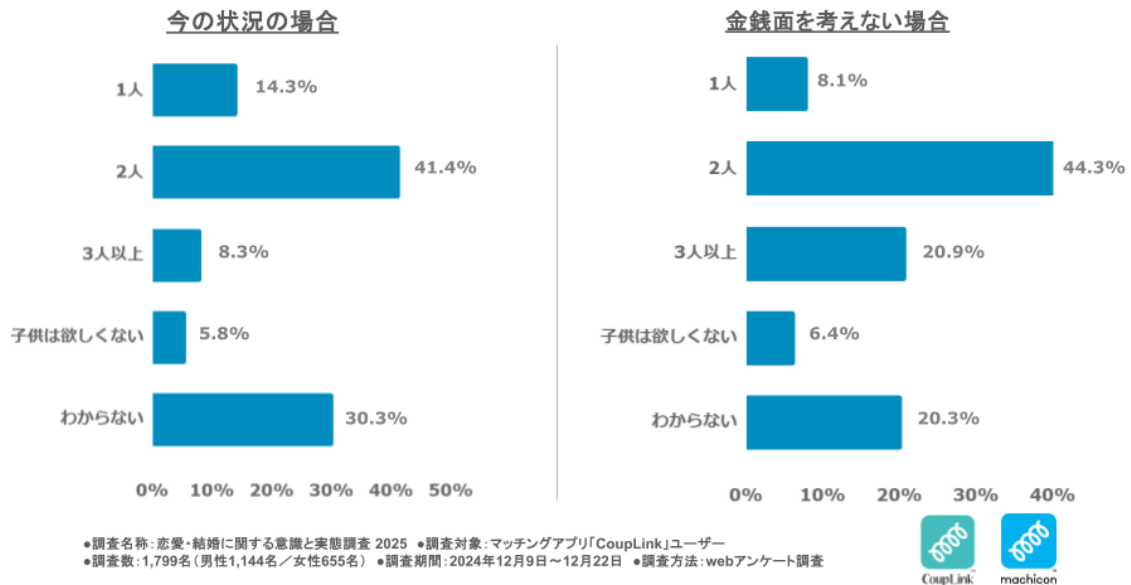
※P3 調査概要を参照。

Z 世代&25～29 歳の 64%が「子供を持つことに前向き」。昨年の調査より 3.5 ポイント増加

独身男女（18 歳～24 歳の Z 世代と、25～29 歳）で「将来子供が欲しい」と回答した人は 64%と半数以上を占める結果となりました。昨年の調査では「将来子供が欲しい」と回答した人は 60.5%で、3.5 ポイント増加しています。

また、「育児にかかる金銭面を心配しないでよいとした時」と仮定し、同様の質問を行ったところ、「将来子供が欲しい」と回答した人が 73.3%と、子供を持ちたいと思う人が 9.3 ポイント増加。加えて、**最初に「子供は欲しくない」と答えた人の 3.7%、「わからない」と答えた人の 37.3%が「子供が欲しい」意向へ変化しました。**金銭的な事情が子供を持つことの意欲に大きな影響を与えることが改めて判明しました。

将来子供を欲しいですか？（18歳～24歳のZ世代 & 25～29歳）※子供を欲しい場合は何人希望するかも記載

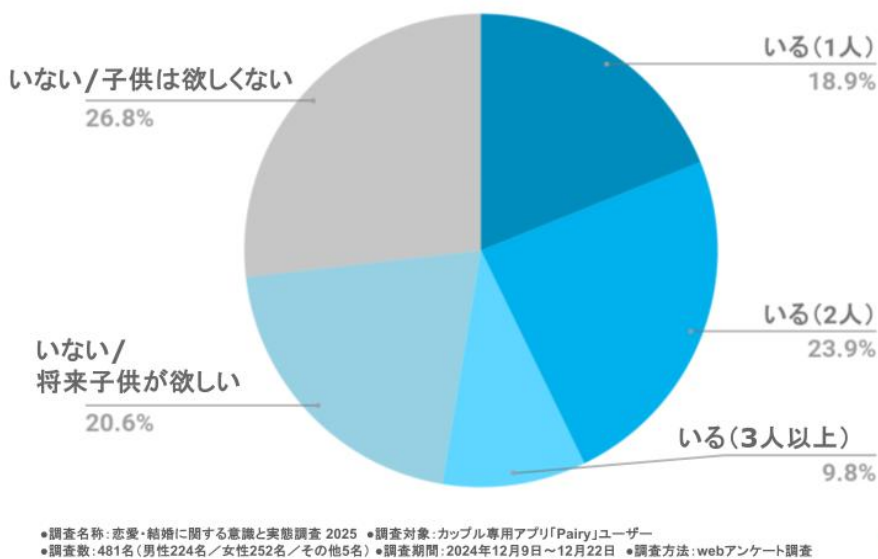


独身・既婚（交際中）男女の 52.6%は子持ちであることが判明。昨年の調査と比較し、「子供がいる」または「子供を持つことに前向き」な人は 11.1 ポイント減少

既婚（事実婚含む）・交際中の男女に子供の人数を調査したところ、「いる」が 52.6%、「いない」が 47.4%でした。また、た「いない」と答えた人の中の 20.6%が「将来子供が欲しい」と回答しました。7 割以上の人「子供がいる」または「子供を持つことに前向き」であることが分かりました。

昨年の調査と比較すると、1 割程度「子供がいる」または「子供を持つことに前向き」な人が減少しています。

お子さんはいますか？（既婚※事実婚も含む・交際中男女）※お子さんがいる場合は人数も記載

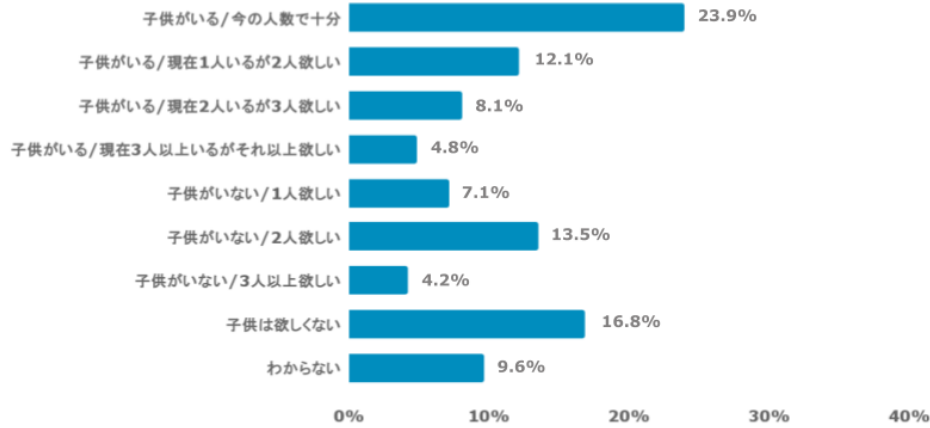


また、「育児にかかる金銭面を心配しないでよいとした時」と仮定し、同様の質問を行ったところ、「将来子供が欲しい」「今以上欲しい」と回答した人が 49.8%でした。加えて、「いない」と回答した人の中の 16%が「将来子供が欲しい」と、

子どもを持つ意向に変化しました。全体として、約半数の人が金銭面の課題がクリアできれば子供を欲しい・増やしたい意向であることが伺えました。

育児にかかる金銭面を考えないとき、子供を欲しいですか？

(既婚 ※事実婚も含む・交際中男女) ※子供を欲しい場合は何人を希望するかも記載



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 ●調査対象: カップル専用アプリ「Paiky」ユーザー
●調査数: 481名 (男性224名/女性252名/その他5名) ●調査期間: 2024年12月9日～12月22日 ●調査方法: webアンケート調査

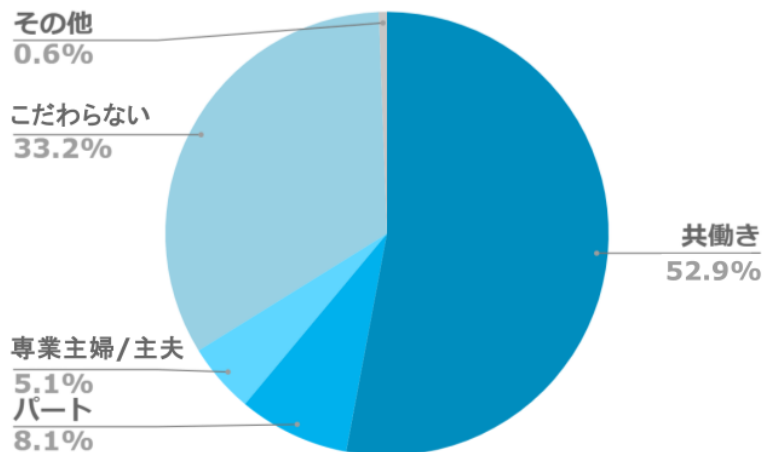


共働きの家庭は半数以上

「結婚後は共働きたい」と回答した独身男女は 52.9%と、半数以上を占める結果となりました。次点で「こだわらない」が 33.2%と、柔軟に働き方を検討する考えも伺えました。

また、既婚（事実婚含む）男女にも調査したところ、共働きは 53.2%と半数以上が共働きの家庭であることが伺えます。

理想の結婚後の働き方は？ (独身男女)



●調査名称: 恋愛・結婚に関する意識と実態調査 2025 ●調査対象: マッチングアプリ「CoupLink」ユーザー
●調査数: 1,799名 (男性1,144名/女性655名) ●調査期間: 2024年12月9日～12月22日 ●調査方法: webアンケート調査

